

Joint Education Program (JEP) 実績報告書「短期海外留学 (チェンマイ大学)」
Report of JEP “Short Visit Program (Chiang Mai University)”

所属／世界言語社会教育センター

名前／Sunisa WITTAYAPANYANON

- | |
|---|
| ・ 授業題目名／Course Title：短期海外留学 (チェンマイ大学 CMU) |
| ・ 授業形態／Lecture Type (online, hybrid, etc.)：対面学習 |
| ・ 開催場所／Place (name of country)：タイ国チェンマイ |
| ・ 期間／Period：2023/2/6～22 |
| ・ 参加者数／Number of Participants：15名 (TUFS タイ語専攻1年生) |

1. 授業の概要／Overview of the course

【目的】タイ語能力の向上、タイ国・タイ文化への理解促進、タイ人大学生との交流促進

【プログラム内容】

- ・ タイ語に関する授業
- ・ タイ文化に関する授業
- ・ タンデム学習
- ・ チェンマイ近郊での文化体験

2. 実施報告 (日程、実施内容、開催時の写真)／Activity report (schedule, content, photos)

※写真はできる限り付けてください。 If possible, please give us many photos.

	09:30-11:00	11:00-12:30	13:00-14:30	Evening
2/5(日)	事前準備(制服購入、宿→大学バスの乗り方、食事場所など)			Welcome Party
2/6(月)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/7(火)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/8(水)	ラーンナー王国歴史館見学		Tandem Activity	
2/9(木)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/10(金)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/11(土)	Suburb Trip(タイ北部の少数民族の村)			
2/12(日)				
2/13(月)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	Tandem Activity
2/14(火)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/15(水)	話題となっているタイ映画鑑賞		Tandem Activity	
2/16(木)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	

2/17(金)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/18(土)	Free Day			
2/19(日)	Free Day			
2/20(月)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/21(火)	Listening-Speaking Thai	Reading-Writing Thai	Thai Culture	
2/22(水)	発表準備	Tandem Activity	閉会式	Farewell Party

2/8(水)タンデム学習

TUFS-CMU の学生同士がお互いを知るため、ペアを作り、家族や若者の趣味などを幅広く話し合った後、最後にお互いのことを他己紹介する形で発表。



2/13(月)タンデム学習

TUFS-CMU の混合グループを作り、学生自身でテーマを設定し、各テーマに関する日タイの情報交換をした後、TUFS 生はタイのトピックについて、CMU 生は日本のトピックについて発表。

【テーマ】グループ1：季節（日タイの違い）、グループ2：料理(お正月の料理、地方の郷土料理、弁当)、グループ3：アルバイト（時給、仕事の種類）、祝日/お祭り（お正月、バレンタイン、ソンクラン）、グループ4：祝日/お祭り（こどもの日、七夕、花の日、灯籠流しのお祭り、父の日）





2/15(水)タンデム学習

TUFS-CMU 学生がペアになって、それぞれの故郷について紹介した後、パートナーの故郷について発表（地理、歴史、料理、芸術、自身が好きな所/嫌いな所 など）。



2/22(水)タンデム学習

TUFS-CMU 学生がペアになって、日本とタイの印象について話し合う。CMU 生は来日経験がない学生が多かったため、観光地や食事に関するテーマが多かったことに対して、TUFS 生はタイ滞在中で印象に残っている具体的なことが多かった。（お寺、お菓子、トゥクトゥク など）



3. 授業のレビュー（成果や課題、今後の展望など） /Review of the course （such as achievements, challenges and prospect for the next term/year）

プログラム実施後、TUFS を対象に実施した各プログラムへの満足度に関するアンケート結果は以下の通り。（回答数=15）

	不満 ←—————→ 満足				
	1	2	3	4	5
Listening-Speaking Thai			7%	20%	73%
Reading-Writing Thai		7%	13%	20%	60%
Thai Culture				27%	73%
Tandem Activity		7%		20%	73%
Suburb Trip	7%	13%	20%	7%	53%

タイ語に関する授業（Listening-Speaking Thai, Reading-Writing Thai）

総じて、学生の満足度は高い結果であった。強制的にタイ語を使わざるを得ない環境に身を置くことで、従来とは異なる緊張感の中で意欲的に学習に臨むことができたものと捉えている。実用的な内容も多く、教室で学習した内容をすぐに街中で実践できたが印象深かったという声も聞かれた。一方で、改善が求められる要素としては、授業内容のレベル設定である。アンケートのコメントでは、「自身にはちょうど良いレベル」、「内容が一部簡単であった」という相反する意見が見られたこともあり、今後の重要な検討要素であり、受け入れ先の大学ともより入念な擦り合わせが必要と捉えている。

タイ文化に関する授業(Thai Culture)

画像や映像だけでなく、実際に現物に接する機会や実体験（伝統舞踊、子どもの遊び、伝統工芸品/手芸品、民族衣装、ムエタイなど）が多く、タイで行う強みを大きく享受できる授業と捉えている。コロナ禍前に実施していた同プログラムと比較しても、体験要素を豊富に織り込んで頂いた。





タンデム学習(Tandem Activity)

同世代とのタイ人大学生との交流を通して、タイ語、及びタイ文化を楽しく自発的に学習していたが、学習パートナーの固定やよりタンデム学習の時間を増やす要望もあった。

チェンマイ近郊での文化体験(Suburb Trip)

他の項目と比較すると、学生の満足度は低いアンケート結果となっているが、拘束時間の長さ（1泊2日）への不満がアンケートの自由意見で見られた。個人では行きにくい場所を訪問する機会を得られたことは好評であったものの、学生の興味・関心は多様であり、安全面を十分に配慮しつつ、週末の自由時間の設定に関しては、次回以降の検討要素としたい。

総評

アンケートの中にある「今回の経験を通して、あなたのタイ語/タイ研究に関する学習意欲やタイへの興味・関心は高まりましたか？」という質問に対しては、15名中14名の学生がポジティブ評価（残り1名の評価は中立）という結果も出ており、参加した学生にとって大きなプラスな影響があったものと捉えており、今後も改善を加えながら、本プログラムを継続できることを希望したい。

以上